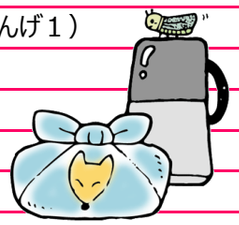
10月 えんだより

- 発　行　元 ：ひいらぎこども園
- 発　行　日 ：令和5年10月2日
- 園　　長 ：中田　純子
- 連　絡　先 ：0774-44-0652
- 緊急連絡先 ：090-1159-0652

今月の予定

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	運動会（年少・年中・年長）
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	
11	水	誕生会（年少・年中）
12	木	誕生会（年長）
13	金	誕生会（1歳児・2歳児）
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	園児大会（年長）
18	水	移動水族館（年少・年中・年長）
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	避難訓練
24	火	年少遠足
25	水	親子ふれあい遊び（れんげ１）
26	木	年中遠足
27	金	年長遠足
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	親子ふれあい遊び（れんげ３）



「使わない時は消す。止める。」

NPO法人そらべあ基金より、５kw相当のソラーパネルを寄贈いただき、８月から発電を開始しています。9月12日『そらべあ発電所寄贈記念式典』を京都府健康福祉部副部長 東江赳欣様、京都府山城北保健所所長 重見博子様、宇治市長松村淳子様のご臨席のもと開催いたしました。

式典に参加した年長組の子どもたちは、地球温暖化防止について紙芝居やクイズで学び、「自分たちにできることは？」という問いに対して、「石鹸で手を洗っている間は水を止める」「外に出る時は電気を消す」「冷蔵庫のドアはすぐに閉める」「涼しい風が逃げていくから、部屋のドアも閉めなあかん」「折り紙や紙も大切に使う」と、限りある資源を大切に使う決意を話してくれました。全員にプレゼントしてもらった絵本をもとに、地球温暖化防止について、ご家庭でも是非話題にしていただき、物を大切にする心を一緒に育てていきたいと思います。

クラス		今月のめあて
0歳児	たんぽぽ	食べることを楽しむ
		保育者との信頼関係を深める
		全身を使って遊ぶ楽しさを味わう
1歳児	れんげ	保育者に見守られながら、身の回りのことを自分でしようとする
		保育者や友達と一緒に体を十分に動かし、一緒に遊ぶ楽しさを感じる
		身近な自然物や素材に触れる中で、色や形、手触りなどを楽しむ
2歳児	すみれ	手洗い、着替え、排泄などを保育者に見守ってもらいながら、自分でしようとする
		友達と一緒に体を動かす心地よさを味わう
		秋の自然に興味を持ち、見たり触れたりして十分に楽しむ
3歳児	あか むらさき き	冬の野菜を保育者や友達と植え、成長を観察しながら食べ物への興味・関心を持つ
		友達とイメージを共有して遊ぶ
		秋の自然に触れ、自然を取り入れた遊びを楽しむ
4歳児	ピンク オレンジ	自分なりのめあてを持って、全身を使った遊びを楽しむ
		友達と力を合わせたり、体を動かしたりする中で、一緒に活動する楽しさを味わう
		自然の変化に関心を持ち、調べたり試したりしながら、秋の自然を遊びに取り入れて楽しむ
5歳児	あお みどり	季節の変化に関心を持ち、集めたり調べたりして、遊びに取り入れて楽しむ
		友達と楽しく活動する中で、共通の目的を見い出し、協力して遊ぶことを楽しむ
		友達と意見を出し合いながら、ルールのある遊びを進めていく楽しさを味わう

「子どもの意見を聞く！」

令和４年６月「こども基本法」が成立し、政府は「こどもまんなか社会」の実現を目指しています。「こどもまんなか社会」を作るために重要視されているのが、「子どもの意見を聞く」ことです。

本園では、これまでも子どもの「やってみたい！」という気持ちを大切に活動を展開してきました。言葉を話せるようになった幼児組は子どもたちとの話し合いを大切にし、まだ話せない乳児組では、視線の先や手を伸ばす方向、遊びの様子を丁寧に観察して、子どもの願いを読み取る努力をしています。

運動会の種目にも、子どもの意見や願いが込められています。

年少は、子どもたちの大好きなダンスとボール遊びを組み入れた『ダンシング玉入れ』で、４種類ものダンスを踊ります。

年中は、「ラーメンを作りたい！」「忍者修行がしたい！」と言う声を組み合わせた、『ラーメン屋さん』競技。おいしいラーメンを作るために修行を積み重ねます。

年長は、素材を試しながら決定した『棒取り合戦』。見つけた木がみんなの力強さに負けて折れてしまったことから、スポンジの棒や園芸用支柱、縄跳びや毛糸も試しました。その中から最も引っ張りやすいものを選びました。そして、やりたいことを全部集めた団体競技『はしって　あつまれ　にじこーす』。名前も子どもたちが決めました。

10月25日から始まる「親子ふれあいあそび」も、子どもたちの大好きな遊びを中心に組み立てます。子どもならではのユニークな発想を楽しみ、そこに見える友達への思いやりや挑戦する心も見逃さずに応援をお願いします。どうぞお楽しみに。